

競技上の注意（一般の部）

1、ルールについて

本大会は、現行の日本卓球ルールに準じて実施します。ただし、タイムアウト制は採用しません。また、競技中のアドバイスのルールが変わりましたが今回は変更前のルール（ゲームとゲームの間の休憩時間、あるいは認められた競技の中断時間のみにはアドバイスをうけることができる）で行います。

2、競技方法について

1) 団体戦、個人戦の共通事項

- ①試合は、11ポイント5ゲーム制の3ゲーム先取（ダブルスは3ゲーム制の2ゲーム先取）で行います。但し両者の得点が10-10に達した後は1本ずつサービスを行い2点差をつけるか、先に13ポイントを得た選手がそのゲームの勝者となります。
- ②団体戦・個人戦とも、予選リーグ後1位チーム、または1位選手による決勝トーナメント行います。
- ③予選リーグ対戦順は、
3リーグの場合：①2-3、②1と①の敗者、③1と①の勝者
4リーグの勝者：①1-4、②2-3、③1-3、④2-4、⑤3-4、⑥1-2
- ④対戦表（3枚複写）には、ゲーム数、ポイント数を記入してください。対戦終了後両チーム（選手）とも対戦表にサインをしてください。対戦表は両チーム（選手）がそれぞれ1枚取り、一番上の1枚（色紙）を本部に提出してください。一度提出した対戦表の内容は変更できません。
- ⑤予選リーグの順位の設定は特別ルールを採用し、以下の方法で行います。
すべての対戦の
 - a. 勝敗
 - b. マッチ得失率(団体戦のみ)
 - c. ゲーム得失率
 - d. ポイント得失率の順番で決定します。
 - e. dまでに決定しない場合は抽選とします（途中棄権のチーム並びに選手の成績は除外します）。
- ⑥各ブロック1番上のチーム（選手）は、ブロック内の進行責任者をお願いします。
リーグ戦終了後、団体戦は成績1位のチーム、個人戦は成績1位の選手が結果をまとめて本部に提出してください。
- ⑦試合球は、Nittaku 3スター プレミアム クリーン（抗ウイルス・抗菌仕様）とします。
- ⑧ゼッケンは、プログラムに記載されたチーム名の入ったものを必ず着用してください。
それ以外は使えません。

2) 団体戦について

- ①審判は相互審判とします。
- ②1ダブルス3シングルの4マッチとし、3マッチ先取を勝ちとします。
- ③2対2の同点になった場合のみ最大8名の登録選手の中から代表を選びビクトリーマッチを1

ゲームマッチで行い勝敗を決めます。ビクトリーマッチは登録選手8名の中から誰が出場してもよいが4番のシングルスに出場した選手は出場できません。

- ④予選リーグのオーダー表の交換は、対戦コートで行います。決勝トーナメントからはオーダー表を本部に提出してください。
- ⑤オーダーミスがあった場合は、ミスに該当する選手のみを不戦敗とし、他の対戦は有効とします。ミスの対戦結果は、ゲームは0-3で、得点は0-11の3ゲームと記載します。
- ⑥予選リーグは、タイムテーブルに指定されたコートに集合し、責任チームの指示で試合を開始してください。
- ⑦決勝トーナメントは、指定された試合開始時間の10分前までにオーダー用紙を本部に提出し、指定時間にコートに集合してください。試合進行によっては変更もありますので、アナウンスにご注意ください。
- ⑧団体戦の抗議権は、チームの代表者（監督またはキャプテン）に限られます。
- ⑨ユニホームは揃えることが望ましいが、それを参加の条件とはしません。
- ⑩表彰は、各3位まで。3位決定戦は行ないません。

3) 個人戦について

- ①予選リーグ内の審判は、選手間の相互審判とします。決勝トーナメントの第一試合はタイムテーブルで塗り潰しがしてある勝ち上がりの選手が、それ以後は決勝戦以外敗者審となります。
- ②予選リーグは、個人戦タイムテーブルで出場コートを確認の上、指定時間の10分前にコートに集合してください。コートに配備された対戦表に従い、ブロック責任者の指示で試合を開始してください。
- ③決勝トーナメントは、タイムテーブルで確認したコートにご集合下さい。試合進行によっては変更もありますので、アナウンスにご注意ください。
- ④個人戦のベンチコーチは一人とします。
抗議権は競技選手本人になります。ベンチコーチにはありません。
- ⑤試合変更、コート変更のコールには十分ご注意ください。
- ⑥試合指定された選手が2回のコール後もコートに出場しない場合は、棄権とみなします。
- ⑦試合前の練習は1分以内とします。
- ⑧表彰は男女ともベスト8まで。

3、その他の注意事項

- 1) 競技フロア内はペットボトルを除いて飲食厳禁です。
- 2) 写真撮影の際のストロボ使用は厳禁です。
- 3) 競技領域での携帯電話での通話を禁止します（スタッフを除く）。
- 4) 傷害保険に加入していますので、事故があった場合は速やかにご連絡ください。
- 5) 自分のゴミは、必ずお持ち帰りください。
- 6) 選手、監督以外はフロア内には入れません。（厳守）

◎予選ブロック、トーナメントともに試合が終わったらカウンターを台の上に置いてください。それを会場係は空き台の目印とします。ブロックの試合が残っているときはカウンターは台上以外の所に置いてください。